

## 一心奨学基金 奨学生募集要項

2012年11月 一心奨学基金の会

- 募集人数：1人
- 給付額：月額2万円。返済不要。他の奨学金との重複受給も認める。
- 給付期間：2013年4月以降、最大4年間給付する。ただし4年間の給付を無条件に担保するのではなく、原則として毎年、奨学生から申請を受けて更新することとし、本人が辞退するなど給付が必要でない状況が生じた場合、退学などで要件を満たさなくなった場合などは4年に達しなくとも打ち切り、新たに奨学生を募集する。
- 給付方法：毎月10日に指定の銀行口座へ振り込み
- 募集対象：岩手県、青森県に居住し、東日本大震災で被災して経済的に困窮している家庭の子弟で、2013年4月に道内の4年制大学へ進学する者。高校既卒者も対象とする。締め切り前に道内の大学に合格していなくとも応募は可能とし、国公立大前期日程の合格発表後、選考を行う。
- 提出書類
  - ① 所定応募用紙  
※道内へ進学したい思いについての作文(600～800字)、学校推薦文含む。  
一心奨学基金のページ <http://isshin-kikin.ganjuryo.jp/>からダウンロード可能
  - ② 顔写真(カラー、縦4cm×横3cm)
  - ③ 在籍する高校の調査書。既卒者は卒業証明書
  - ④ 罹災証明書の写し
  - ⑤ 平成23年の世帯の所得を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書など)の写し
  - ⑥ 合格通知書の写し(合格決定済みの者のみ提出)  
※応募時点で受験先の合否が未定の場合は、合否が判明次第、一心奨学基金の会に合否を連絡すること。
- 応募書類提出締め切り：2013年1月31日(必着)

■ 提出先

〒060-0007 札幌市中央区北7条西18丁目4-23 財団法人巖鷲寮内  
一心奨学基金の会 宛て

■ 募集、選考日程

★事務作業などの関係から、給付の対象は国公立大の前期日程の合格発表までで合格が決定した者とする。

2012年11月～13年1月末（必着） 募集受付

3月上旬 選考

3月15日（予定）奨学生の決定、本人への通知（電話にて）

4月上旬 札幌で奨学生と奨学基金の会役員の顔合わせ

4月10日 第1回給付

※選外の方にはメールなどで連絡

■ 奨学生からの報告書提出

6月、12月の年2回、所定用紙による近況報告の提出を求める。奨学基金の会の会合などへの出席を求める場合もある。近況や奨学生のプロフィールは、奨学基金に寄付をいただいた方々に奨学基金の会から送付するニュースレターに掲載する。

■ 給付の停止

応募書類の記載内容に事実と異なる部分がある／進学先を退学・休学した／翌年度の給付について申請がない／近況報告書が提出されない-などの場合は、奨学基金の会で協議のうえ、年度途中でも給付を停止することがある。

【問い合わせ先】

一心奨学基金の会

電子メール

[isshin-kikin@ganjuryo.jp](mailto:isshin-kikin@ganjuryo.jp)

設立発起人代表	中川 大介（北海道新聞社）
副代表	中島 和彦（北海道庁）
発起人	長山由起夫（北海道庁）